

——イメージメディアクオリティ小特集（英文論文誌 A）論文募集——

イメージメディアクオリティ小特集編集委員会

情報通信ネットワークやデジタル映像機器の普及により、画像は我々の生活にとって欠かせないメディアとなってきました。このようなイメージメディアは撮像・通信・放送・蓄積・表示・印刷・生成等の様々な分野で扱われていますが、これまでは個々の分野において独立に画像品質「イメージメディアクオリティ」が議論され、国際標準化が進んできました。このような状況を踏まえ、この分野の研究開発の方向性とその国際的な位置付けを考慮して、英文 A 論文誌で小特集（2023 年 9 月号）を企画致しました。多くの方々の積極的な投稿を期待しております。

1. 対象分野

撮像・通信・放送・蓄積・表示・印刷・生成に関するイメージメディアクオリティ関連技術全般

- ・撮像デバイス（CCD, CMOS）
- ・画像入力装置（カメラ・ファクシミリ・スキャナ・3次元など）
- ・QoS 制御, モバイル端末, スケーラブル符号化
- ・デジタル放送, 素材伝送, 立体テレビ, 超高精細度テレビ
- ・アーカイブ, データベース, Web システム
- ・表示デバイス（CRT, LCD, PDP, EL, 3次元など）
- ・ハードコピー（プリンタ）, 印刷技術（網点, 誤差拡散）
- ・画像符号化（符号化画質評価, 主観画質反映符号化など）
- ・画質主観評価法（DSIS, DSCQS, SSCQE など）
- ・画質客観評価法（VQEG など）
- ・画像再現, 画像修復, CG, CV, アニメーション
- ・視覚の心理・生理, 色彩論, 色再現, 高臨場感, 感性情報
- ・セキュリティ（電子透かし, 個人認証）
- ・ヒューマンインタフェース, 福祉（高齢者, 障害者用システム）

2. 論文の執筆と取扱い

通常の英文論文と同一とし、原則として刷り上がり 8 ページ以内とします。レターにつきましては参考文献を除いて 4 ページ以内とします。著者につきましては本会会員である必要はありません。詳細は、学会の英文論文誌投稿のしおり（https://www.ieice.org/eng/shiori/page2_ess.html#1-2）を御参照下さい。また、査読後の再提出（条件付採録）の期間が通常の 60 日以内よりも短縮する場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。なお、論文採録の場合は掲載料を論文誌掲載前にお支払い頂きます。定められた期日までに掲載料が払われなかった場合、採録が取り消しになります。

3. 論文投稿締切日 2022 年 12 月 23 日（金） 厳守

4. 論文投稿方法

投稿は、学会の投稿システム https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx から御投稿下さい。なお、Web での登録の際、[Special-IM] Image media quality を選択して下さい。Web による電子投稿の際、“Copyright Transfer, Article Processing Charge Agreement, Notices from the IEICE, and Privacy Policy” に承諾して頂きます。

5. 小特集編集委員会

編集委員長 魚森謙也（阪大）

編集幹事 土田 勝（NTT）

編集委員 前田 充（キヤノン）、工藤博章（名大）、塚田正人（筑波大）、山添 崇（成蹊大）、内田孝幸（東京工芸大）、小川貴弘（北大）、大橋剛介（静岡大）、黒木修隆（神戸大）、桑原教彰（京都工芸繊維大）、大塚作一（国際高専）、椿 郁子（東京工科大）、吉村裕一郎（中京大）、中口俊哉（千葉大）、堀田裕弘（富山大）、杉山賢二（成蹊大）、中村 徹（KDDI 総合研究所）

6. 問合せ先

土田 勝 NTT コミュニケーション科学基礎研究所

TEL [046] 240-3572 E-mail : masaru.tsuchida.ph@hco.ntt.co.jp